

特養新型コロナウイルス感染者発生について（第2報）

令和4年1月26日（水）に、特養介護職員（市外在住）が新型コロナウイルスに感染しましたが、全入所者及びショートステイ利用者、全職員に症状が見られませんでしたので、経過観察の対応を実施していましたが、時間の経過に従って、ショートステイ利用者1名、入所者4名、職員2名の感染がPCR検査等で判明いたしました。

いずれの方々の症状は軽く、ショートステイ利用者・入所者は施設内（隔離）で療養しております。職員は自宅療養です。

今後も感染防止対策を保健所等関係機関の指導のもとに行い、健康観察を継続いたしますが、状況の動きがわかり次第、改めてご報告申し上げます。

入所者及びショートステイ利用者、ご家族の皆様、また、関係者の皆様には、ご心配ご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。何卒、ご理解いただきますようお願いいたします。

2022年2月4日

特養鎌倉静養館 施設長 三宅勝久